

### 普門寺前の道標（4面）



南面（正面）



東面（右



西面（左面）



北面（裏面）

#### 普門寺前の道標

高さは、1m25cm。

ここでは、津戸中道/高槻街道を尼崎道、その尼崎道と合流後の富田街道を大坂道としています。

南面（正面）には、右側に「右 京山崎高津き芥川」、

左側に「左 能勢妙見かぶさん」、下に大きく「道」

東面（右面）には、上に「左」、右側に「大阪 尼ヶ崎 い者`らき」、

左側に「すぐ そうじ寺」、下に大きく「道」。

西面（左面）には、「右 大阪 みしまへ道」。

北面（裏面）には、「天保四歳癸巳二月上旬建之」

「かぶさん」は、高槻市大字原の根本山神峯山寺のことです。

創建は飛鳥時代の文武天皇元年（697年）、開基は役小角と伝わる古刹。

比叡山などと並ぶ仏教の聖地・七高山の一つに数えられ、日本で最初の毘沙門天安置霊場といわれています。

説明盤にもある通り、天保4年（1833年）の建立です。